

DoboX のデータ利活用コンテストの開催について
 ～ DoboX データチャレンジコンテスト ～

1 要旨・目的

公共土木施設等に関する情報の一元化・オープンデータ化を可能とするインフラマネジメント基盤（DoboX）のデータを活用したコンテストを開催することとしており、地域課題の解決に有効なアプリケーションやアイデア等の作品の募集を開始する。

また、プログラミングの経験がない方でも応募できるようにアプリケーションの開発などを支援するイベントであるハッカソン*を開催する。

※ITエンジニアなどのメンター（指導者）を派遣し、アプリケーションの開発を支援するイベント

2 現状・背景

県民の安全・安心、利便性の向上など、広島デジフラ構想に掲げる目指す姿を実現するため、令和4年6月から DoboX を運用しており、利用者のニーズに応じて改善を繰り返しながら、県民サービスの向上等に取り組んでいる。

今後、幅広い分野でデータ利活用を促進し、デジタルリテラシー向上、新たなサービス・付加価値の創出につなげていく。

3 コンテストの概要

コンテストを通じて、多くの方に DoboX を知ってもらいデータ利活用の重要性・有用性を発信するとともに、学生など次世代を担うデジタル人材の育成を目的とする。

(1) DoboX データチャレンジコンテストの募集開始

DoboX のデータを活用し、地域課題の解決に有効なアプリケーションやアイデア等の作品の募集を10月2日から開始する。

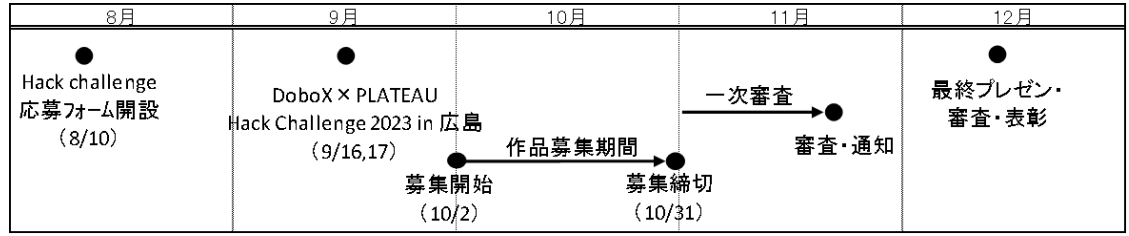
コンテストは、国のオープンデータ等を公開している「G（地理）空間情報センター」を管理・運営し、全国規模のデータ利活用コンテストを開催している（一社）社会基盤情報流通推進協議会と共催し、多くの方に DoboX を知ってもらい利活用につなげる。

(2) ハッカソンイベントの開催

コンテストの作品の募集開始に先立ち、プログラミングの経験がない方でもコンテストに気軽に応募できるようにアプリケーションの開発等を支援するイベント（DoboX×PLATEAU Hack Challenge 2023 in 広島）を9月16日（土）17日（日）の2日間で開催する。

このイベントでは、都市デジタルツインの実装プロジェクト「PLATEAU」を推進する国土交通省と連携し、防災、まちづくり、交通、観光をテーマに参加者と県職員が協働して課題解決に取り組む。（イベントの詳細は別紙参照）

4 今後のスケジュール



DoboX×PLATEAU Hack Challenge 2023 in 広島

2023.9.16 Sat-17 Sun 開催

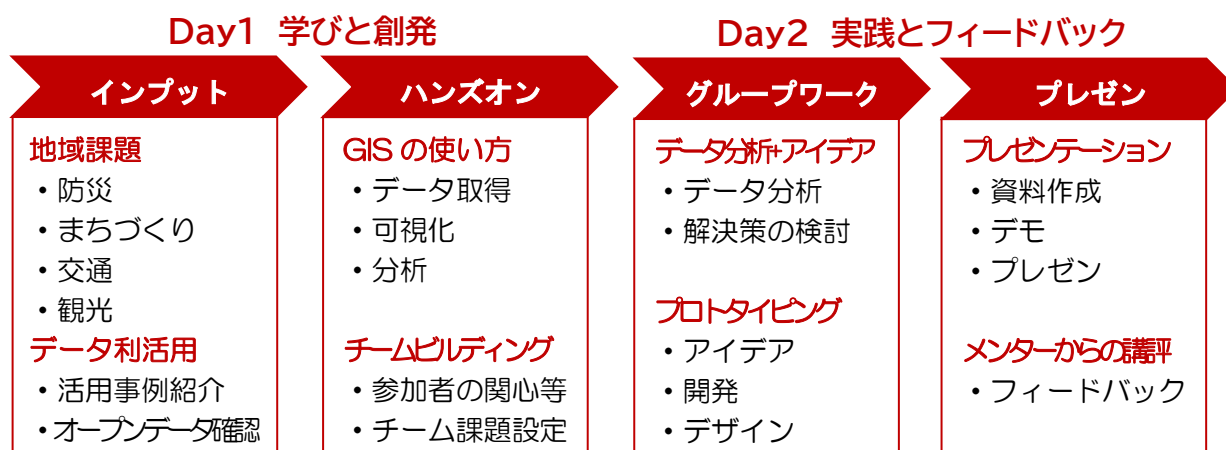
広島の未来をデザインし提案する、2日間の集中ワークショップ

「DoboX×PLATEAU Hack Challenge 2023 in 広島」は、DoboX のオープンデータを使って、アプリケーションやサービスを開発するハッカソンイベントです。

イベントでは、防災、まちづくり、交通、観光をテーマに、参加者と県職員が協働し、地域が抱える課題解決に取り組みます。

このイベントは、全国規模のデータコンテスト「アーバンデータチャレンジ」を開催している（一社）社会基盤情報流通推進協議会と、都市デジタルツインの実装プロジェクト「PLATEAU」を推進する国土交通省から、ITエンジニアなどのメンター（指導者）を派遣し、開発支援を行うので、プログラミングなどの経験がない方でも気軽に参加できます。

1 イベントの流れ



2 参加対象

県内に在住する方、もしくは、県内で就労、修学している方

3 開催場所

イノベーション・ハブ・ひろしま・Camps (広島市中区紙屋町 1-4-3 エフケビル 1F)

4 定員

最大 30 名 (応募者多数の場合は先着順)

5 申込方法

特設サイトから申込してください。

URL : <https://dobox-data-challenge.jp/>

6 申込〆切

2023 年 9 月 1 日 (金) 〆切

7 その他

イベントの成果は、本県が開催予定の DoboX データチャレンジコンテストなど、様々なデータコンテストに応募することができます。